

第三十回師団攻勢計画

国立公文書館	
分類	③ ④
配架番号	3 A
	14
	11-13

9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36

第二十四師團攻撃計畫
第一方針

五月四日

分類	記架番号
	11-13

師團ハ軍攻勢ノ骨幹タルト共ニ敵第二十四軍團主力撃
 滅ノ主體タル目的ヲ以テ五月四日黎明ヨリ攻撃ヲ開始シ敵第
 一線ヲ急襲突破シタル後引込メキ敵中ニ滲透シテ晝夜連
 續隨處ニ敵ヲ撃破シシテ主ノヲ以テ熱田、安谷屋ノ線ニ
 一部ヲ以テ嘉捨場附近ニ進出ス
 又曰ク五月四日ト豫定ス

第二 指導要領

一 右日迄防禦陣地ヲ確實ニ保持シ敵ヲ陣前被推スルヲ
 二 當面ノ敵ヲ明カニスルヲ務メ、コノ際幸地ノ利用

第一線ノ攻勢ノ支障タル如ク、^敵 浸透ヲ封殺スルトモ、
以東ニ於テハ敵ノ攻撃準備ノ妨害シテ、同方面攻撃初
動ノ自由ヲ確保スルニ努ム
二、日没後行動ヲ開始シ、二〇〇三〇〇迄ニ攻撃準備ヲ
完整ス

一、之曰黎明初期ヨリ第一線歩兵ハ攻撃前進ヲ開始シ、
小波津、翁長及前田東南側敵第一線ニ奇襲突入、日没
迄ニ努メテ敵第一線歩兵及火器ノ後端迄進出ス
末期煙ヲ使用スルコトアリ

少時、二〇五〇ト豫定ス（密五〇日天文輝明、四三〇常用輝明、三五〇
日出、五五〇）

四、天明後主トシテ歩隊協同シ翁長ヨリ一五五高地方向
田東南側ヨリ一四一六高地ノ向ニ敵線ヲ分断シテ穿貫
突破シ、夫レ五五二南上原及一四一六我如古南側ノ線
ヲ浸透進出ス

突破ノ重點ヲ右ニ保持ス

五、幸地正面ニ於テハ當初突進部隊ノ攻撃ヲ欺騙掩護シ、突
進部隊ハ、シラノダ原西側ノ線、棚原北側ノ線ニ進出セバ、
歩隊協同所在ノ敵ヲ撃滅シ、シラノダ原東方地區ニ攻撃前進
六、師團主力其第一線ヲ以テ棚原東北方ニ進出セバ、同
地附近ニ對戦車陣ヲ編成シテ敵ノ反撃ニ備ヘルト共、

志ノ北ノ東附近北ノ東西方約一軒村

要點附近ヲ扼シ爾後ノ突進ヲ準備シ且同時ニ斬込隊ヲ
更ニ敵中ニ投入シ昔天間索三ノ線以南ノ有利ヲ目標ヲ攻
撃セシメ爾後引續キ概ネテ態勢ヲ以テ晝夜連續所在
ノ敵ヲ撃破シテ熱田安公原ノ線ニ向ヒ前進ス
又曰口彼時諸隊ノ攻撃スル制スレトアリ
一 吉ノ間島尻地亞南海岸ハ概シ現配備ヲ以テ警備スル外別ニ
一 軍ヲ以テ決死隊ヲ遣フモ、夜津ノ間ヲ占領シテ中城ヲ
海軍ニ對スル敵ノ上陸ニ圖ル所ハシト共ニ向一語ヲ以テ
前線ノ進出ヲ脅接ヲ棚原ニ側ヨリ前田ニ直ニ間ヲ占領
シトテ敵戰車ニ對シ野砲ノ左側背ヲ掩護シ併ヒテ獨混主力
又砲兵ニ遣出シ直接掩護セシム

- ハ 對砲爆手段及斬込實施要領別紙ノ如シ
- 九 本攻撃實施ノ爲行ニ留意シ事項左ノ如シ
 - 一 企圖ヲ絕對ニ秘匿シテ奇襲ノ成果獲得
 - 二 所命完遂、目標ノ線迄ハ突進ス
 - 三 戦力ノ統合（諸資材ニ到ル迄）發揮特ニ爆薬、發煙等ノ
活用
 - 四 匍匐秘匿、掩蔽（煙）ノ徹底

第三 軍隊區分及各部隊ノ任務行動
4 軍隊區分

步兵第八十九聯隊

工兵一中隊 (一小隊欠)

發煙隊 (長以下二十五名)

戰鬥救護班 二

中突進隊

步兵第二十二聯隊 (第六隊、主力ヲ欠、燭五第三大隊屬)

工兵一小隊

左突進隊

步兵第三十三聯隊

工兵一小隊

發煙隊 (長以下二十五名)

戰鬥救護班 二

左側支隊

長一法師中佐 (副)

戰車擊破隊 (四AS 一小)

戰車隊 (戰車第二十七番隊)

搜索隊 (制毒隊 (消毒前車五及發煙隊二欠) 屬)

砲兵隊 (編組故、如)

工兵隊 (一小隊)

預備隊

燭五第二十六大隊 (一中隊)

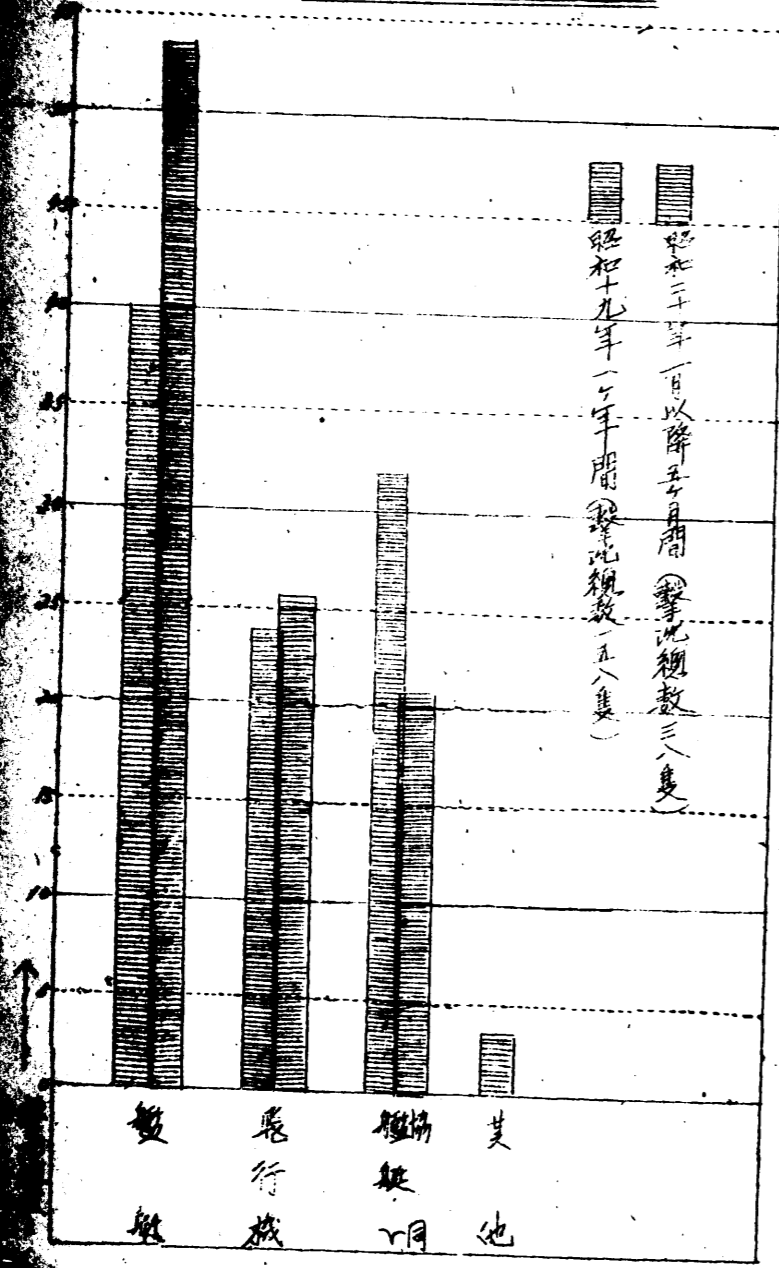
聯重隊

長中村大佐

聯重兵第三十四聯隊

配屬部隊

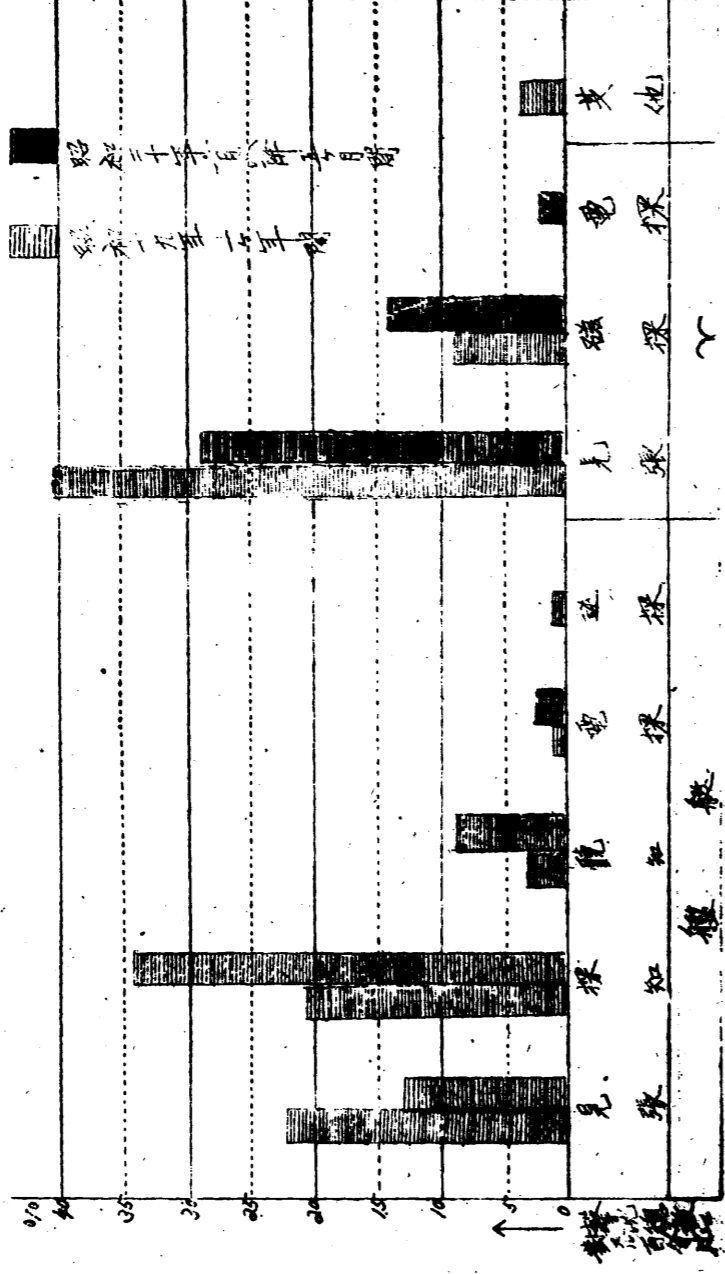
別方法擊攻潛敵



主 各部隊ノ在勢及行動ノ概要
別紙ノ如シ

27.6s
Hei
PD
特1c
20BG
臨防隊
11.11
5.11
3.11
29a.1

敵機攻撃捕獲方法別



① 探知機
 54 # 49
 54 # 49
 54 # 49

各部	部	隊進突右	隊進突中	隊進突左
	兵	長 89 兵 16 340 隊	長 22 兵 (四) 22 2863	長 32 兵 1 240 隊

1087
 76291
 10894
 SACK #
 ITEM #

各部隊，任務及行動

部隊 兵力

砲

長 砲 砲 砲

砲

892
100
340
戰隊
戰隊

砲

長 砲 砲 砲

砲

長 砲 砲 砲

砲

221
286

砲

長 砲 砲 砲

砲

長 砲 砲 砲

砲

221
286

砲

長 砲 砲 砲

砲

一 砲台砲隊砲線，砲隊
二 砲台砲隊砲線，砲隊
三 砲台砲隊砲線，砲隊
四 砲台砲隊砲線，砲隊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

擊

隊	277K	突進隊	24SK (Sei)	P	24P (至)	A	左	隊	24P (至)	通過	隊	24P (至)	戰鬥司令所	師團整備隊	大		
一七〇日以後行動	附近二進出攻撃準備	右下中現隊半破壊	中上之幸地(部隊)	劣力以中突進隊	右自主力以中突進隊	隨時掃蕩之任之状況	隊を準備間一部以	一部以中突進隊	對砲兵戰車、他遠隊	九日以降、戰鬥二回	一五料無名部附近進出	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所
二七〇日以後行動	附近二進出攻撃準備	右下中現隊半破壊	中上之幸地(部隊)	劣力以中突進隊	右自主力以中突進隊	隨時掃蕩之任之状況	隊を準備間一部以	一部以中突進隊	對砲兵戰車、他遠隊	九日以降、戰鬥二回	一五料無名部附近進出	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所	二SK部隊、右日夜所

二七〇日以後行動
 附近二進出攻撃準備
 右下中現隊半破壊
 中上之幸地(部隊)
 劣力以中突進隊
 右自主力以中突進隊
 隨時掃蕩之任之状況
 隊を準備間一部以
 一部以中突進隊
 對砲兵戰車、他遠隊
 九日以降、戰鬥二回
 一五料無名部附近進出
 二SK部隊、右日夜所

二七〇日以後行動
 附近二進出攻撃準備
 右下中現隊半破壊
 中上之幸地(部隊)
 劣力以中突進隊
 右自主力以中突進隊
 隨時掃蕩之任之状況
 隊を準備間一部以
 一部以中突進隊
 對砲兵戰車、他遠隊
 九日以降、戰鬥二回
 一五料無名部附近進出
 二SK部隊、右日夜所

二七〇日以後行動
 附近二進出攻撃準備
 右下中現隊半破壊
 中上之幸地(部隊)
 劣力以中突進隊
 右自主力以中突進隊
 隨時掃蕩之任之状況
 隊を準備間一部以
 一部以中突進隊
 對砲兵戰車、他遠隊
 九日以降、戰鬥二回
 一五料無名部附近進出
 二SK部隊、右日夜所

二七〇日以後行動
 附近二進出攻撃準備
 右下中現隊半破壊
 中上之幸地(部隊)
 劣力以中突進隊
 右自主力以中突進隊
 隨時掃蕩之任之状況
 隊を準備間一部以
 一部以中突進隊
 對砲兵戰車、他遠隊
 九日以降、戰鬥二回
 一五料無名部附近進出
 二SK部隊、右日夜所

二七〇日以後行動
 附近二進出攻撃準備
 右下中現隊半破壊
 中上之幸地(部隊)
 劣力以中突進隊
 右自主力以中突進隊
 隨時掃蕩之任之状況
 隊を準備間一部以
 一部以中突進隊
 對砲兵戰車、他遠隊
 九日以降、戰鬥二回
 一五料無名部附近進出
 二SK部隊、右日夜所

別紙 敵砲爆發擊, 射殺班

一般出願
 砲台より選拔少尉級進部隊砲撃
 日午より津羅真野津以南, 敵砲火
 日夜以敵砲進撃, 砲撃, 徹底的
 此より, 敵軍前進, 停止, 敵追撃砲,
 其時進撃, 砲撃也云

砲台自働砲, 砲台より選拔少尉級進部隊
 日午より津羅真野津以南, 敵砲火
 日夜以敵砲進撃, 砲撃, 徹底的
 此より, 敵軍前進, 停止, 敵追撃砲,
 其時進撃, 砲撃也云

砲台より選拔少尉級進部隊
 日午より津羅真野津以南, 敵砲火
 日夜以敵砲進撃, 砲撃, 徹底的
 此より, 敵軍前進, 停止, 敵追撃砲,
 其時進撃, 砲撃也云

砲台より選拔少尉級進部隊
 日午より津羅真野津以南, 敵砲火
 日夜以敵砲進撃, 砲撃, 徹底的
 此より, 敵軍前進, 停止, 敵追撃砲,
 其時進撃, 砲撃也云

部 署

動地區	種	數	小隊			班			計			備	備		
			偵察	砲撃	其他	偵察	砲撃	其他	計	偵察	砲撃			其他	
...	...	25	32	19	3	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

1. 砲撃隊長有揮下隊之統一命令
 2. 各兵團之指揮官, 偵察隊, 砲擊隊, 其他部隊, 均應遵照命令
 3. 偵察隊之指揮官, 應隨時注意砲台之動向, 並隨時報告
 4. 砲台之動向, 應隨時注意砲台之動向, 並隨時報告
 5. 砲台之動向, 應隨時注意砲台之動向, 並隨時報告

